

徳田町

常陸太田市

徳田町は福島県境に位置し、古くより常陸国と陸奥国を結ぶ棚倉街道に面していたことから人の往来も多く宿場町として発展してきました。

また、国境（現在の県境）を往来する人たちの関所や、大名の参勤交代の番所が置かれていた地でもあります。

この地域は水資源にも恵まれており地形を利用した水力発電所が建設されています。

6 天王さま



古くから、開拓守護・疫病災難除け・学問・恋愛成就の神様として村人たちの心の支えとなっていた。

徒歩 約10分

2 兎魂の碑



昭和40年頃ウサギの生産が盛んに行われ台湾や韓国にも輸出された。

徒歩 約15分

8 塚



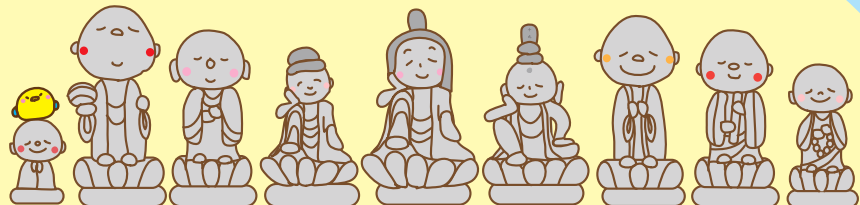
江戸時代の旧奥州街道の一里塚ではないか、仲井塚の地名の由来ではないかなどと伝えられるが定かではない。

徒歩 約20分

7 如意輪観音と地蔵群

地区内に散在していた観音様とお地蔵様を一ヶ所に集めて祀っている。

徒歩 約20分



1 境神社



猿田彦命が祀られており、1265年に佐竹氏によって創建されたと伝えられている。

徒歩 約15分

3

猿喰のケヤキ

推定樹齢約550年、目通周囲約9m、根元に巨石とモミジを抱き込み、秋には見事な紅葉も見ることができる。

徒歩 約30分



県指定天然記念物

4 徳田発電所

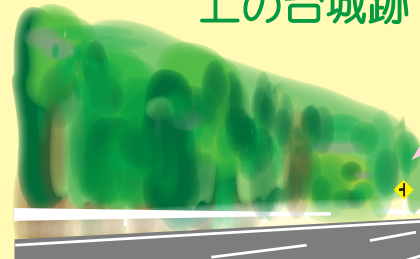


里川水系では最上流にある水力発電施設で、放水路にかかる鉄筋コンクリート造りの橋など優れた石積み技術が採用されている。

徒歩 約25分

国登録有形文化財

上の台城跡



佐竹氏などの諸勢力が国境の防御の拠点として用いていた。

地元の人は「うんでー」と呼んでるよ

車で登ってくると右下にみえるよ!

5 小里川発電所



小屋組は鉄骨フィンクトラスで内部には横軸水車と発電機を据えており、軒蛇腹を段状につくり外観に変化をつけた造りになっている。

徒歩 約5分

国登録有形文化財

大正15年に建設!

至 太田市街

徳田町会

水の恵み「せせらぎの郷」



徳田マップ

デザイン: 常陸太田アーティスト・イン・レジデンス なる